

◆消費者教育教材評価書 評価・記載方法

登録	教材の形態・媒体(冊子教材、映像教材等) → 適切か確認
タイトル	
制作/著作	
ライフステージ	消費者教育のイメージマップの分類 → 適切か確認
領域	消費者教育のイメージマップの分類 → 適切か確認
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> 登録内容を基に再構成 教材の内容がすぐわかるように目次を記載(補足あり) 教材の体裁がすぐわかるようにページ数等を記載 学習指導要領に基づいている場合 → 記載

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> 教材や指導書に記載されている情報を基に具体的に記載 教員 → 学校段階、担当教科等が分かれば具体的に記載 講師 → 自治体の消費生活相談員、職員等を具体的に記載 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> 教材や指導書に記載されている情報を基に具体的に記載 自主学習用、部分的な活用ができる場合 → 記載 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> 指導書がある場合 → 特に不要(参考となる箇所を掲載) 指導書がない場合 → ～関する基礎的な知識があるとよい スキルは、媒体や特徴に応じて記載(読み聞かせ等)
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> 映像等の投影 → パソコン、プロジェクター、スクリーン等 パワーポイント等のプレゼンテーションソフト オンライン教材 → インターネットの接続が可能な環境
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> 指導書(手引き)で示されている授業・講座の時間 動画の再生時間(概要にも記載) 授業・講座での部分的な活用例
付属資料	なし ・ あり ()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に参考になる情報を記載 (例)教材の使い勝手(ホームページからダウンロードできるか)等 教材が掲載されているホームページを見て分かる関連情報 (例)「消費者教育教材資料表彰」の受賞等 	

◆消費者教育教材評価書

登録	1	冊子教材	オンライン教材	※ポータル登録修正必要
タイトル	Web版消費者教育読本 ～しっかり考え 楽しくチャレンジ～ さあ始めよう！自分でお買い物			
制作／著作	東京都消費生活総合センター			
ライフステージ	小学生期			
領域	生活の管理と契約	消費者市民社会の構築		
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生高学年向けの買い物学習教材。アニメーション形式で進行し、買い物で必要となる計画性や表示の確認等について学ぶことができる。 ● 【目次】（ステージ1）買い物の計画を立てよう （ステージ2）夕飯の材料をスーパーで買ってこよう、チャレンジクイズ ● 指導書（全32ページ、ワークシート3枚含む）、指導者用資料（パワーポイント52スライド）があり、学習指導要領を踏まえ、現場の先生方のニーズに配慮している。 			

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手（教員・講師等）が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校家庭科の教員 ● 小学生高学年を対象とする啓発講座（親子講座）を担当する消費生活相談員等 		
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校家庭科の授業（5～6年、内容A・B・D） 詳細は、指導書の教材紹介と授業展開例を参照のこと。 ● （教員等の指導・助言のもと）小学生の自主学習用に利用することもできる。 		
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に必要なし （指導書の第3章に関連する法律の解説がある） 	
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> ● 投影には、パソコン、プロジェクター、スクリーン等 ● パワーポイント、フラッシュ動画再生ソフト ● オンライン教材にアクセスできるインターネット環境 	
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導書（第4章）に小学校家庭科での授業展開例が示されている ①5年生の指導計画5時間のうちの1時間 ②6年生の指導計画12時間のうちの1時間 ③6年生の指導計画14時間のうちの1時間 	
付属資料	なし ・ あり （ワークシート、指導書等）		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京都のホームページ「東京くらしWeb」から指導書、指導者用資料をダウンロードすることができる。 ● 「東京くらしWeb」で、他のWeb版消費者教育読本を見ることができる。 http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/kyouzai/webkyouzai.html ● 消費者教育教材資料表彰（消費者教育支援センター主催）の平成26年度優秀賞を受賞。 		

◆消費者教育教材評価書

登録	2	冊子教材	
タイトル	CONSUMER'S EYE ～消費者の眼【学生・新社会人編】		
制作／著作	福島県		
ライフステージ	高校生期	成人期 (特に若者)	
領域	生活の管理と契約	情報とメディア	
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者が遭いそうな消費者トラブル例を見開き2ページで整理した教材(全31ページ)。4コマ漫画や図表を用いて解説している。 ● 【目次】 インターネット・トラブル、悪質商法、契約トラブル、相談事例へのアドバイス、契約って何?、クーリング・オフ制度、クレジットと金融問題 		

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生、大学生、新社会人を対象とする啓発講座を担当する消費生活相談員等(特に福島県内の消費生活相談員等) ● 高校の家庭科・公民科等の教員 		
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生対象の啓発講座や授業 ● 大学生等を対象とする啓発講座(オリエンテーション等) ● 企業での新社会人等を対象とする啓発講座・研修 ● (授業・講座後に)高校生等の自習学習用としても活用できる。 		
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導書はないので、授業・講座をする場合は、若者に多い消費者トラブルや契約の基本、クーリング・オフ、クレジット関連の基本的な知識があるとよい。 	
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> ● 啓発講座用に拡大したもの(プレゼン用スライド)を用意できるとよい。 	
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 1時間程度の講座で、掲載事例を選択して、ポイントを解説する使い方ができる。 	
付属資料	なし・あり()		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 冊子は、福島県金融広報委員会と福島県教育庁高校教育課の協力で作成。 ● 福島県内の高校・大学に1学年分配布し、出前講座(講師派遣)の案内もしている。 ● 福島県(消費生活課)のホームページから、冊子をダウンロードすることができる。 		

◆消費者教育教材評価書

登録	3	冊子教材	
タイトル	幼児向け消費者教育教材「おかいものにいこう！」		
制作／著作	京都市消費生活総合センター		
ライフステージ	幼児期		
領域	商品等の安全	生活の管理と契約	消費者市民社会の構築 ※ポータルの登録修正必要
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 幼児向けのお買い物について扱った大型絵本。ストーリーの途中で幼児に選択をせまる場面があり、お買い物で気をつけたいことを学ぶ内容となっている。 ● 保護者向けの「ワークブック」と幼児向けの「がんばりシート」があり、絵本で紹介されたチャレンジ項目をクリアするとシールを貼り、目標を達成していく仕掛けが用意されている。 		

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 幼児(主に年長児)を対象に「読み聞かせ」をする人 ● 保育所(園)・幼稚園の教員、保護者 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 幼児(主に年長児)を対象とする教育活動・講座、保護者を交えた親子講座での読み聞かせ。 ● お買い物ごっこ(体験活動)と関連づけて実施することもできる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 絵本・紙芝居等の読み聞かせに適した話し方ができるとよい。
	必要な機器類	—
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 読み聞かせには15～20分程度 ● 買い物ごっこなどと組み合わせたワークショップ(1時間程度)が考えられる。
付属資料	なし・あり(保護者向けワークブック、幼児向けワーク)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 京都市のホームページ「京都市情報館」から冊子をダウンロードすることができる。 ● シールは自分で用意する必要がある。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	4	オンライン教材	映像教材	※ポータル登録修正必要		
タイトル	【啓発動画】インターネットトラブルにご注意を！ ～架空請求トラブル～					
制作／著作	京都市、同志社女子大学					
ライフステージ	中学生期	高校生期	成人期 (特に若者)	成人期 (成人一般)	成人期 (特に高齢者)	※ポータル登録修正必要
領域	生活の管理と契約		情報とメディア			
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 京都市と大学の学生が連携して作成したRPG(ロールプレイング・ゲーム)風の動画(再生時間:11分26秒)。 ● インターネットトラブル(特に有料動画サイトに誘導される架空請求の手口や注意すべき点)を解説している。 					

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 中・高校生、大学生、一般の方を対象に啓発講座やイベントをする人(中・高等学校の教員、大学生、消費生活相談員等) 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学生が中・高校生や一般の方を対象に実施する啓発講座やイベント(投影) ● 大学生向けの啓発講座(注意喚起) ● 中学校、高等学校の家庭科、情報科等の授業 ● 消費生活相談員が一般の方を対象に実施する啓発講座 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導書はないので、最近のネットトラブル(架空請求、詐欺の事例)とその対処法についての基礎知識があるとよい。
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> ● 投影には、パソコン、プロジェクター、スクリーン等 ● YouTubeの動画配信が見られるインターネット環境
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画の再生時間は11分26秒 ● 授業や講座(50～90分)の中で上映可能
付属資料	なし・あり()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 「架空請求トラブル」以外の動画は京都市のホームページに掲載されていない(平成28年3月現在)。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	5	冊子教材						
タイトル	マイナンバー制度について							
制作／著作	内閣府大臣官房番号制度担当室							
ライフステージ	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期 (特に若者)	成人期 (成人一般)	成人期 (特に高齢者)	※ポータル登録修正必要
領域	生活の管理と契約		情報とメディア					
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバー制度の基本的な内容について説明しているPDF資料 ● パワーポイント(36スライド)を基に作成され、ポイントが整理されている。 							

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバー制度の基礎的な内容を知りたい人・伝える立場の人 ● マイナンバー制度について講義の補足説明資料に使いたい人 (例:自治体の職員、消費生活相談員、事業者団体、教員等) 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体での住民・事業者向けのマイナンバー制度の説明会 ● 教員や講師がマイナンバー制度について学ぶ参考資料にしたり、資料の一部を講義資料として活用できる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	● 指導書はないので、社会保障、税金、年金、個人情報に関する基礎的な知識があるとよい。
	必要な機器類	—
	実施に必要な時間	● 36ページをすべて説明すると1時間程度
付属資料	なし・あり()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 冊子の内容は平成27年8月現在の情報である。 ● 内閣官房のホームページ「マイナンバー」から、冊子をダウンロードすることができる。 ● 政府広報オンラインに、マイラインに関連する動画や広報物がある。 http://www.gov-online.go.jp 	

◆消費者教育教材評価書

登録	6	オンライン教材	映像教材	※ポータル登録修正必要				
タイトル	動画でみるマイナンバー							
制作／著作	内閣府大臣官房番号制度担当室							
ライフステージ	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期 (特に若者)	成人期 (成人一般)	成人期 (特に高齢者)	※ポータル登録修正必要
領域	生活の管理と契約		情報とメディア					
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバー制度の基本的な内容について説明している動画(再生時間:14分33秒)。 							

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバー制度の基礎的な内容を知りたい人・伝える立場の人 ● マイナンバー制度の補足説明資料として見せたい人 (例:自治体の職員、消費生活相談員等) 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体での住民・事業者向けのマイナンバー制度の説明会 ● 教員や講師がマイナンバー制度について学ぶ参考資料にしたり、部分的に講義で活用できる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導書はないので、社会保障、税金、年金、個人情報に関する基礎的な知識があるとよい。
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画再生(投影)には、パソコンまたはテレビ、プロジェクター、スクリーン、スピーカー等 ● 動画配信(政府インターネットテレビ)が見られるインターネット環境
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画の再生時間は14分33秒 ● 講座(60分程度)の中で上映可能
付属資料	なし・あり()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 内閣府では冊子教材「マイナンバー制度について」を制作しており、内閣官房のホームページ「マイナンバー」から冊子をダウンロードすることができる。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	7	オンライン教材	映像教材	※ポータル登録修正必要
タイトル	電子紙しばい(なりすまし詐欺)			
制作/著作	福島県消費生活課			
ライフステージ	成人期 (特に高齢者)			
領域	生活の管理と契約			
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者に最近被害が多いなりすまし詐欺の手口と対策を紹介した動画(全6話) ● 県職員(なりすまし詐欺なくし隊)の手書きによる紙しばいの電子版(音声付) ● 【動画内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1. 息子の電話と親心(振り込め詐欺、3分27秒) 2. 好奇心の代償(架空請求詐欺、6分39秒、ショートバージョン4分54秒) 3. 臨時収入にご用心(還付金詐欺、5分23秒) 4. 警察は携札にあらす(劇場型詐欺、4分27秒) 5. 名義貸しの罠(老人ホーム入居権買え買え詐欺、3分6秒) 6. ニュータイプマイナンバー詐欺(マイナンバーに絡む悪質詐欺の事例、5分) 			

★学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	● 市民、特に高齢者を対象とする啓発講座を担当する人 (特に福島県内の自治体の消費生活相談員、行政職員等)	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、特に高齢者を対象に、詐欺被害防止に関わる啓発講座で活用できる。 ● 紙芝居(電子紙芝居)を作成・使いたい人の参考資料になる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	● 指導書はないので、最近の悪質商法や詐欺の事例と対処法についての基礎知識があるとよい。
	必要な機器類	● 動画再生(投影)には、パソコンまたはテレビ、プロジェクター、スクリーン、スピーカー等
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 1つの動画の再生に3~7分程度 ● 啓発講座(60分程度)の中で上映可能
付属資料	なし・あり()	
その他	● 福島県(消費生活課)の「消費者教育専用ページ」から、動画をダウンロードすることができる。	

◆消費者教育教材評価書

登録	8	オンライン教材	冊子教材	※ポータル登録修正必要		
タイトル	Consumer's Why みんな消費者					
制作／著作	特定非営利活動法人 佐賀消費者フォーラム					
ライフステージ	高校生期	成人期 (特に若者)	成人期 (成人一般)			
領域	商品等の安全	情報とメディア	消費者市民社会の構築	生活の管理と契約		
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学生が中心となって、専門家(弁護士、司法書士、消費生活相談員)のアドバイスを基に作成された、高校から大学初年次向けの消費者教育テキスト(全160ページ)。 ● 2009年に初版を発行し、内容を更新した2015-16年度版を公開。 ● 【目次】 1. 消費者のwhy 2. 価格のwhy 3. 景品・懸賞のwhy 4. ポイント・マイルージのwhy 5. 表示・広告のwhy 6. 食のwhy 7. 酒のwhy 8. 契約のwhy 9. クレジットカードのwhy 10. 製品事故のwhy 11. 救いのwhy 12. 多重債務問題のwhy 13. 成年後見制度のwhy 14. 消費者行政のwhy 15. TPPと消費者 16. 街に出よう(消費者フェスタSAGA他) 					

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生、市民や消費者団体向けに啓発講座を担当する人 (テキストを作成した学生自ら、地域の勉強会やフェスタ等で講義を実施) ● 最近の消費者問題・話題について自習したい人 ● 高校の家庭科・公民科等の教員 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生や大学生等対象の授業や講座、イベントで、テキストを部分的に活用することもできる。 ● 学生が消費者関連のイベントを実施する際の参考になる。 ● 読み物(自習学習用)としても利用できる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	● テキストなので特に不要。 簡易実験のやり方についても解説されている。
	必要な機器類	—
	実施に必要な時間	● テキストからテーマを選び、1コマの授業・講座 (50~90分)で利用可能。
付属資料	なし・あり()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 佐賀消費者フォーラムのホームページからテキストをダウンロードすることができる。 ● 消費者教育教材資料表彰(消費者教育支援センター主催)の平成26年度優秀賞を受賞。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	9	配布資料	
タイトル	おぼえてください！「間伐材マーク」		
制作／著作	全国森林組合連合会 間伐材マーク事務局		
ライフステージ	小学生期	中学生期	高校生期 成人期 (特に若者)
領域	商品等の安全	消費者市民社会の構築	
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 「間伐材マーク」の紹介と間伐材マークの付いた製品例を紹介したチラシ (A4サイズ1枚)。 		

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 間伐材マーク、間伐材利用促進の普及・啓発をする人 ● 消費者教育のほか、環境教育やESD教育の担い手 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費者向けイベント等で、間伐材マークや間伐材使った製品の紹介ができる。 ● 倫理的消費(エシカル消費・環境配慮型商品の推奨)の啓発講座 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	● 指導書はないので、間伐材、間伐材マークの認定についての基礎知識があるとよい。
	必要な機器類	—
	実施に必要な時間	● これ自体は、簡単な紹介と配布程度で利用可能(5分程度)
付属資料	なし() ・ あり()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国森林組合連合会のホームページから資料をダウンロードすることができる。 ● マーク自体の使用については、使用規定が定められている。 ● 啓発講座では間伐材を使った製品の展示・紹介ができるとよい。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	10	映像教材	
タイトル	自転車の危険		
制作／著作	畑村創造工学研究所/危険学プロジェクト		
ライフステージ	小学生期		
領域	商品等の安全		
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車に潜む危険を、子供たちに直感的に分かりやすく伝えるための啓発動画（再生時間：11分44分、ダウンロードはできない）。 ● 衝突、転倒、溝にはまる、縁石に乗り上げる等の実験映像を使い、自転車事故のこわさを数値や映像で表現している。 		

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生(とその保護者)を対象に交通安全や製品安全について啓発する人 ● 小学校の生活指導担当教員 ● PTA 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生を対象とする啓発講座(安全指導)。交通安全教室と関連付けて映像を見ることもできる。 ● 保護者を交えた親子講座、子供会の集い、学童保育等での講座。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導書はないので、自転車事故の現状や子供の事故についての基礎知識があるとよい。
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画再生(投影)には、パソコンまたはテレビ、プロジェクター、スクリーン、スピーカー等 ● 動画にアクセスできるネット環境
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画の再生時間は11分44秒 ● 授業・講座(45～60分程度)の中で上映可能
付属資料	なし・あり()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画の再生が不安定な場合があるので、DVD(無償、送料は自己負担)を利用した方がよい。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	11	冊子教材	
タイトル	小学校高学年向け製品安全ワークブック 安全な生活を求めて(製品安全教育) 目指せ!製品安全リーダー 製品安全について考えよう		
制作/著作	経済産業省 製品安全課		
ライフステージ	小学生期		
領域	商品等の安全	消費者市民社会の構築	
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品安全を確保するための、製造・輸入事業者、販売事業者、使用者の役割、安全を示すマークの意味などを学ぶことのできる教材。 ● 記入式のワークブック(16ページ)、ワークシート(4ページ)、教員向けの手引き(43ページ)があり、学習指導要領を踏まえ、現場の先生方のニーズにあわせた学習プランを用意している。 		

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生(高学年)を対象に製品安全について啓発をする人(事業者の消費者・商品安全担当者、消費生活相談員等) ● 小学校(高学年担当)の教員 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生(高学年)を対象とする授業や啓発講座(安全指導)。社会科(企業訪問)や家庭科の内容と関連付けながら、「総合的な学習の時間」での実施を推奨している。 ● 家庭学習、保護者を交えた親子講座の参考資料として活用できる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に必要なし(教員向けの手引きに、製品安全に関する補足資料、製品表示マークの意味・解説等が掲載されている。)
	必要な機器類	—
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 手引きにプランA～Eが例示されている(例)プランA 授業＝4単位時間(1単位時間＝45分) 企業訪問＝1時間程度 家庭学習(家庭内調査)の実施
付属資料	なし・ あり (教員向け手引き、ワークシート)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済産業省のホームページ「製品安全ガイド」から冊子をダウンロードすることができる。モデル授業の取組事例の紹介(動画)もある。 ● 中学校技術・家庭科用の「製品安全ワークブック」も制作・掲載されている。 	

◆消費者教育教材評価書

登録	12	冊子教材	※ポータルでの登録の変更必要	
タイトル	自分で点検！ハンドブック 住宅部品 これって安全？まだ大丈夫？			
制作／著作	一般社団法人 リビングアメニティ協会			
ライフステージ	高校生期	成人期 (特に若者)	成人期 (成人一般)	
領域	商品等の安全			
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅の設備・建材の事故につながる不具合や異常の有無を、自分で点検することができるイラスト入りハンドブック(全16ページ、PDF)。 ● 【目次】 キッチンまわり、浴室まわり、洗面・トイレまわり、給湯機器まわり、居室まわり、外装まわり ● 不具合を放置した場合の事故事例や危険性をアイコンで表示し、点検が必要な場所や住宅部品を具体的に掲載している。 			

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生、大学生、一般消費者を対象とする啓発講座を担当する人 ● 住宅関連の事業者の安全点検・啓発普及担当者 ● 高校の家庭科の教員 ● 家庭で自主的に住宅部品・製品の点検をしてみたい人 		
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費生活展等の消費者向けイベントや、安全点検促進の啓発講座。 ● 高校の家庭科(住生活)の授業 ● 高校生、大学生、一般消費者の自主学習用として活用できる。 		
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	● 指導書はないので、住宅部品(長期使用製品)の安全点検制度と家庭内での製品に関わる事故の基礎知識があるとよい。	
	必要な機器類	—	
	実施に必要な時間	● 高校の授業(50分)・大学の授業(90分)で配布して部分的に利用可能	
付属資料	なし・あり()		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● リビングアメニティ協会のホームページにある「住宅部品の点検・施工チェックツール」から、冊子をダウンロードすることができる。ダウンロードは無料であるが、製本された冊子は有料。 		

◆消費者教育教材評価書

登録	13	オンライン教材	
タイトル	Web版消費者教育読本 もしも未来が見えたなら～いつかクレジットカードを使う日に～		
制作／著作	東京都消費生活総合センター		
ライフステージ	高校生期	成人期 (特に若者)	成人期 (成人一般)
領域	生活の管理と契約	情報とメディア	
教材の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● クレジットに関する基礎知識や実践力を身に付ける主に高校生向けの教材。クレジットカードの作成や買い物の疑似体験、ワーク、○×クイズが盛り込まれている。 ● 【目次】(ステージ1)「クレジットカードを作ってみよう」(全約18分) (ステージ2)「クレジットカードで買い物をしてみよう」(全約18分) (ステージ3)「クレジットカードは計画的に利用しよう」(全約12分) ● 指導書(全36ページ、授業展開例・ワークシート解答例付)、指導者用資料(パワーポイント45スライド)、ワークシート(3種、各2枚)、利息計算用プログラム(エクセル)があり、学習指導要領を踏まえ、現場の先生方のニーズに配慮している。 		

★ 学校の授業や地域での講座で、担い手(教員・講師等)が使用・選ぶ際に役立つ情報

こんな方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校の家庭科の教員 ● 高校生、大学生等を対象とする啓発講座を担当する消費生活相談員 	
活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校の家庭科の授業、大学の授業 詳細は、指導書の教材紹介と授業展開例を参照のこと。 ● (教員等の指導・助言のもと)高校生の自主学習用に利用することもできる。 	
利用にあたって	必要な予備知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に必要なし (指導書の第3章に関連する法律の解説がある。)
	必要な機器類	<ul style="list-style-type: none"> ● 投影には、パソコン、プロジェクター、スクリーン等 ● パワーポイント、エクセル、フラッシュ動画再生ソフト ● オンライン教材にアクセスできるインターネット環境
	実施に必要な時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導書(第4章)に高校家庭科での授業展開例が示されている 家庭基礎(本教材時間数:2時間/指導時間数:4時間) 家庭総合(本教材時間数:3時間/指導時間数:8時間) 生活デザイン(本教材時間数:3時間/指導時間数:8時間) 専門教科「家庭」の消費生活(本教材時間数:3時間)
付属資料	なし・あり(ワークシート、指導書等)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京都のホームページ「東京くらしWeb」から、指導書、指導者用資料、ワークシート、利息計算用プログラムをダウンロードすることができる。 ● 「東京くらしWeb」で他のWeb版消費者教育読本を見ることができる。 http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/kyouzai/webkyouzai.html 	